



2024年3月26日

ロイヤルホールディングス株式会社

ロイヤルグループ3度目の国際博覧会へ

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）従業員食堂の営業出店参加候補者に選定

ロイヤルグループでコントラクト事業を担う、ロイヤルコントラクトサービス株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：佐々木 徳久）は、2025年4月13日（日）から10月13日（月）の期間、大阪・関西で開催される2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）の従業員食堂の営業出店参加候補者に選定されました。

ロイヤルグループの万博での運営受託は、1970年大阪万国博覧会（以下、大阪万博）、2005年日本国際博覧会（愛知万博）に続き3度目となります。大阪では55年ぶりの開催となる万博ですが、当時は米国ゾーンの1300平方メートルの「ロイヤル・アメリカン・カフェテリア」をはじめ、「ウェスタン・ステーキハウス・ロイヤル」等、4店舗を出店。その前年に稼働させた日本初の本格的なセントラルキッチンを活用したオペレーションシステムを確立させ、約6ヶ月の会期において、予想を上回る多くのお客様にご来店を頂きました。1953年11月に福岡で初の本格的なフランス料理の店である「ロイヤル中州本店（後に「花の木」に改名）を開業後、九州を中心に事業を拡大していましたが、1970年大阪万博での成功の後、1971年には郊外型ファミリーレストラン「ロイヤルホスト」の1号店を北九州市黒崎に開店。その後、全国の空港ターミナルビルやサービスエリア・パーキングエリアのレストランや売店の運営、百貨店内レストラン、病院内レストラン等、事業を拡大していきました。この万博オペレーションを経験したことは、ロイヤルグループが全国展開をする礎となりました。

ロイヤルは創業以来、「その地域の人々にとって、なくてはならない店をつくる」という思想の下、飲食業の産業化を目指してきました。「いのち輝く未来社会のデザイン」という大阪・関西万博のテーマの下、会場内で働くスタッフ皆さまへの食とホスピタリティの提供を通じて万博運営をサポートさせていただきます。

<各ホームページ>

■大阪・関西万博公式 Web サイト

<https://www.expo2025.or.jp/>

■ロイヤルコントラクトサービス株式会社

<https://www.royal-contract-service.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

ロイヤルホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室

T E L : 03-5707 - 8852 FAX : 03-5707-8860 e-mail : koho@royal.co.jp